

Lightroom Classic + Canonプラグインソフト(Print Studio Pro)でプリント

2021年4月27日更新

使用OS	プリンタ	表示ソフトウェア
Windows 10	Canon PIXUS PRO-10S	Adobe Lightroom Classic プラグインソフトウェア「Canon Print Studio Pro」でプリント

<準備>

あらかじめ、CanonホームページからCanon Print Studio Proをダウンロードしてインストールする必要があります。

<https://cweb.canon.jp/drv-upd/bj4b/win-pro-psp.html>

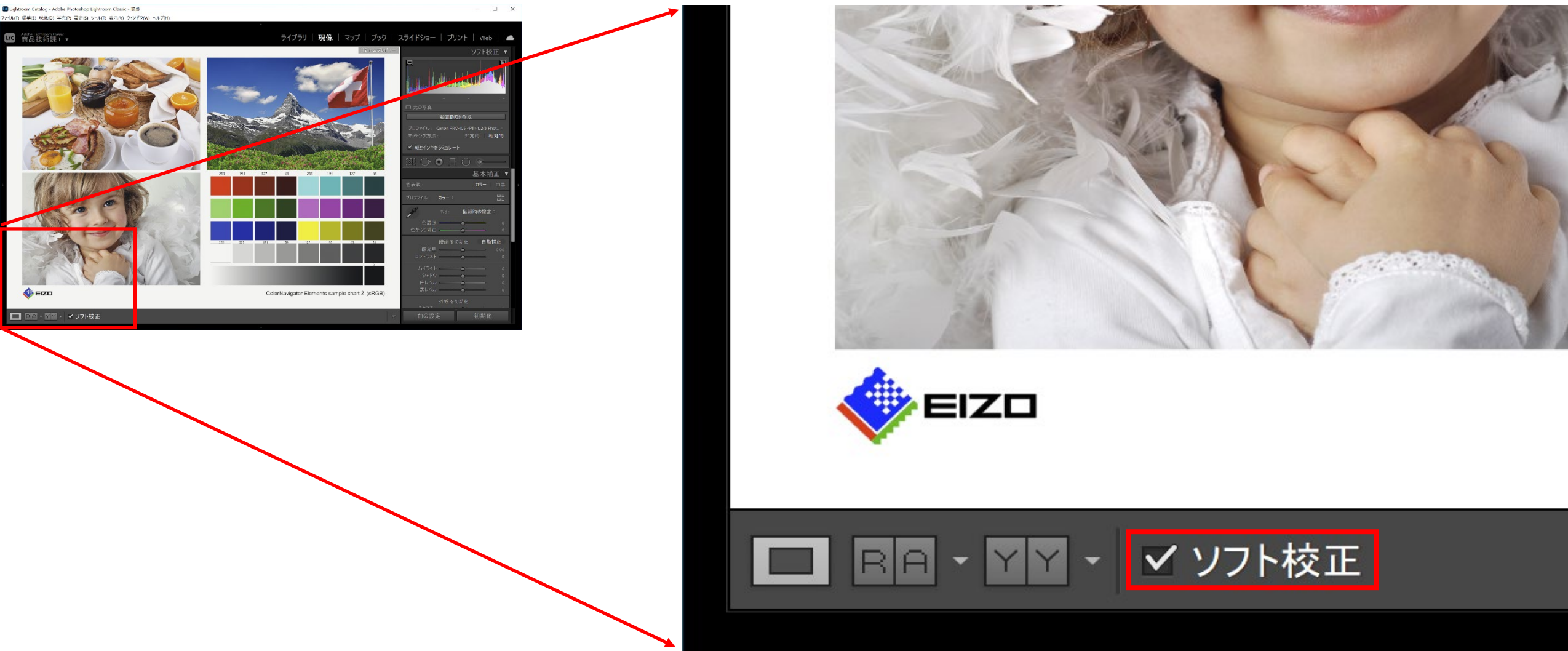
<操作手順のポイント>

- ① 写真をプリントする前に、「■Adobe Lightroom Classic上でプリントの色合いを確認する(ソフト校正)」を実施してプリントの色合いを確認します。
 - ② モニター上の写真プリントの色合いを見ながら現像・レタッチをした後、「■プリント設定を行いプリントする」を実施してプリントしてください。
- ※使用する写真用紙の種類を変えたときは、①②ともに設定しなおしてください。

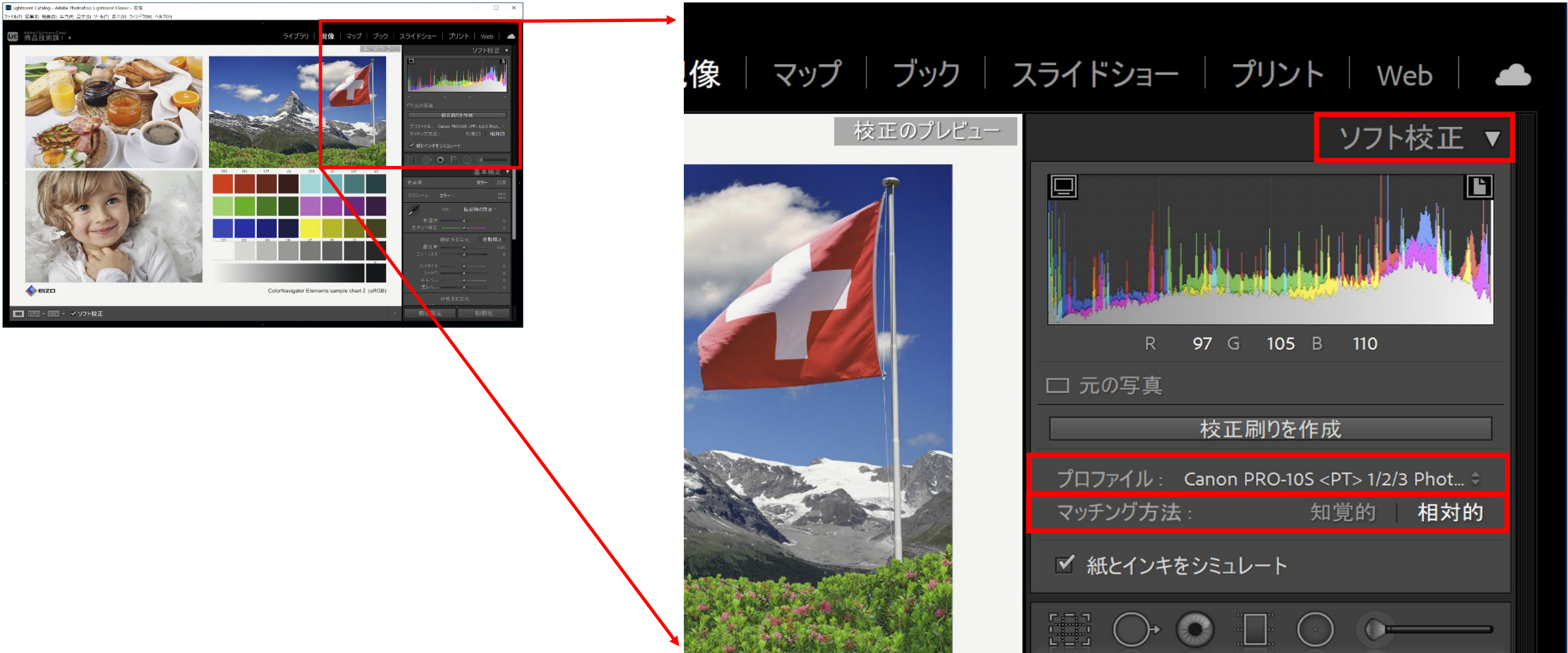
■ Adobe Lightroom Classic上でプリントの色合いを確認する

Adobe Lightroom Classicには、プリントする前にプリントの色合いをモニター上で確認できる機能があります。現像処理後に、正確に色の確認を行ったうえでプリントすることをお勧めしています。手順は以下の通りです。

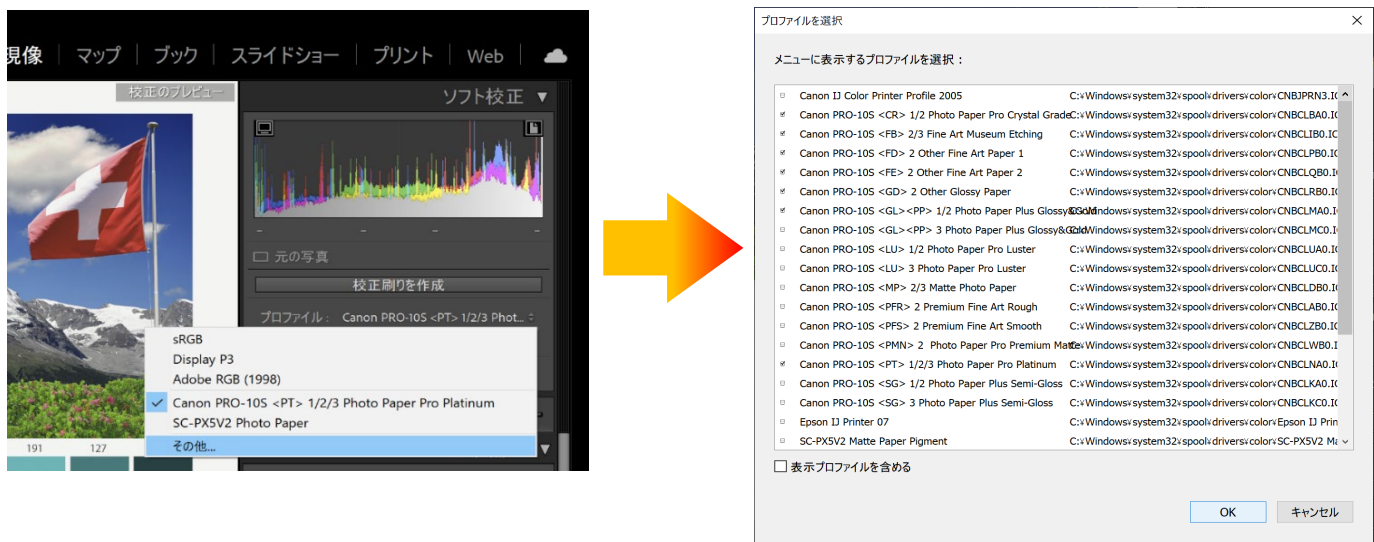
1.Adobe Lightroom Classic右上の「現像」モジュールで画像を開き、左下部の「ソフト校正」に「✓マーク」をつけてください。



2.次に右上に表示される「ソフト校正」で、プロファイルに使用する用紙の「プリンタプロファイル」、マッチング方法に「相対的」を設定してください。



【参考】
プリント用プロファイルがない場合は「その他」を選択するとインストールされているプリンタの用紙ごとのプロファイルがリスト表示されるので「必要なプロファイルに✓マーク」をつけて「OK」をクリックしてください。複数の用紙を使い分ける場合はそれらすべてをチェックしておくとう便利です。

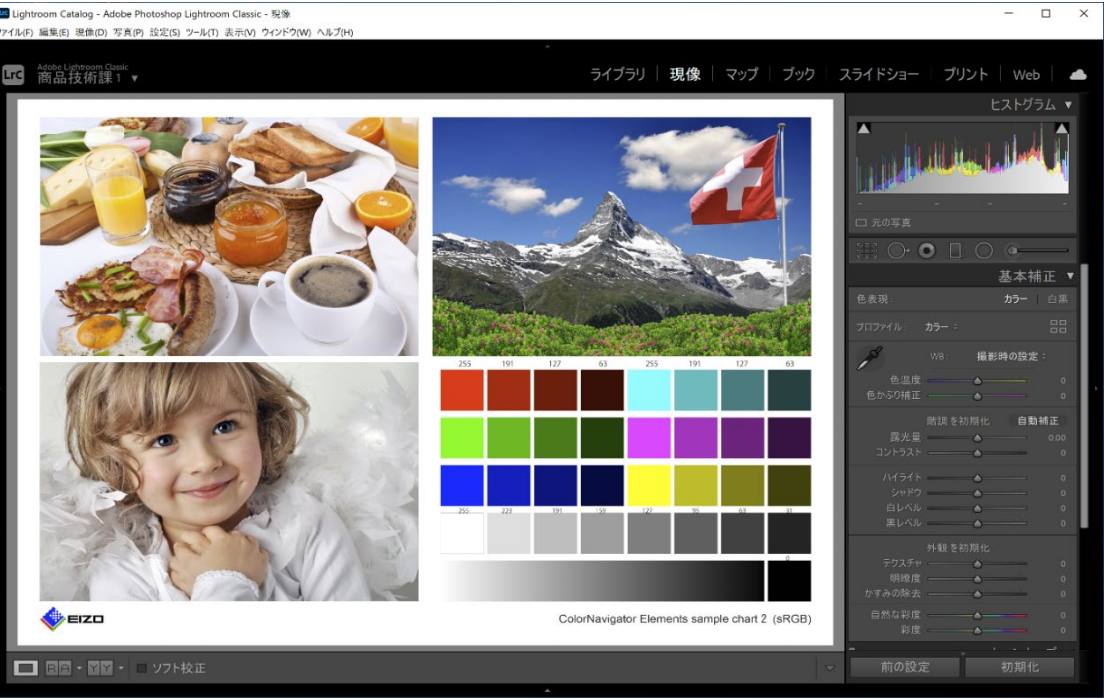


※ プロファイル
プロファイルにプリンタプロファイルを設定すると、使用するプリンタ・用紙の発色を考慮した色を事前にAdobe Lightroom Classic上で表示できます。
プリンタプロファイルとは、プリンタ機種と用紙種の組み合わせによる色特性を記述したデータです。入手方法は、プリンタ付属CD、プリンタメーカーや用紙メーカー各社のホームページからダウンロードしてお使いください。

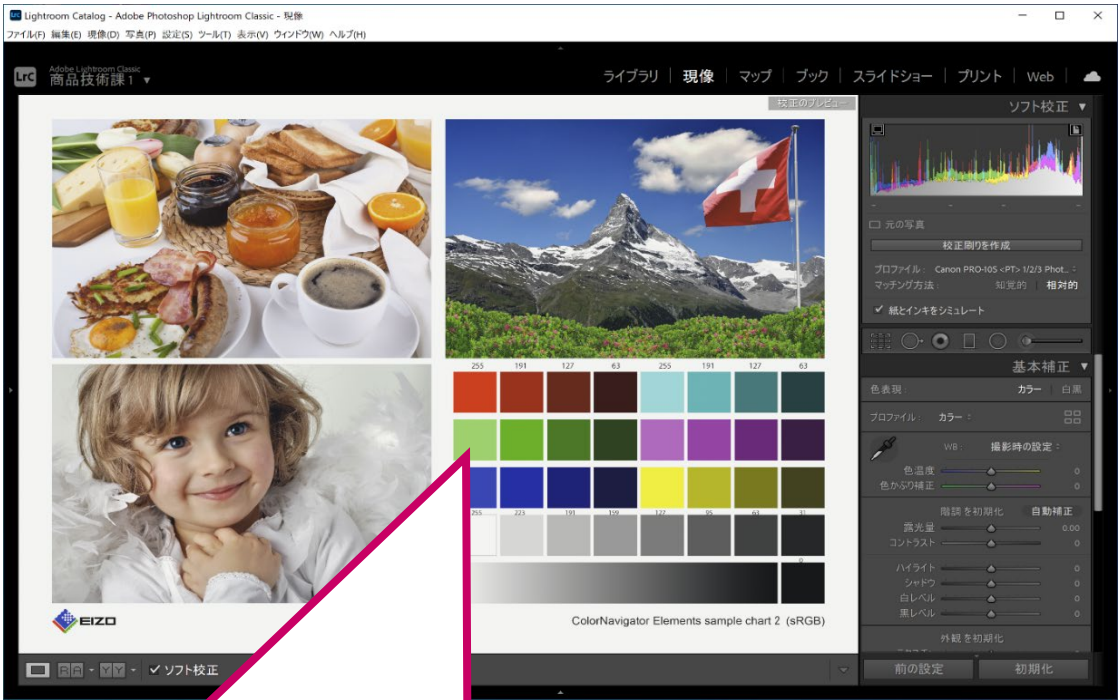
※ マッチング方法
「相対的」は、プリンタの色再現域を超えた色があつた場合、再現できるもっとも近い色に変換し、再現域の中におさまっている色はそのままプリントする方法で、こちらをお勧めします。
一方、「知覚的」は、全体を圧縮してプリンタの色再現域におさめる方法で、階調のつながりを意識した仕上がりとなります。

3.この状態で画像データの最終色確認を行ってください。

【ソフト校正設定前】



【ソフト校正設定後】



お使いになるプリンタと用紙の再現色域を超えた色は変化して表示されます。

■ プリント設定を行いプリントする

1.Adobe Lightroom Classic左上の「ファイル」のプルダウンメニューから「プラグインエクストラ」にマウスカーソルを持っていき、右に展開したメニューから「Canon Print Studio Pro...」を選択してください。

Lightroom Catalog - Adobe Photoshop Lightroom Classic - 現像

ファイル(F) 編集(E) 現像(D) 写真(P) 設定(S) ツール(T) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

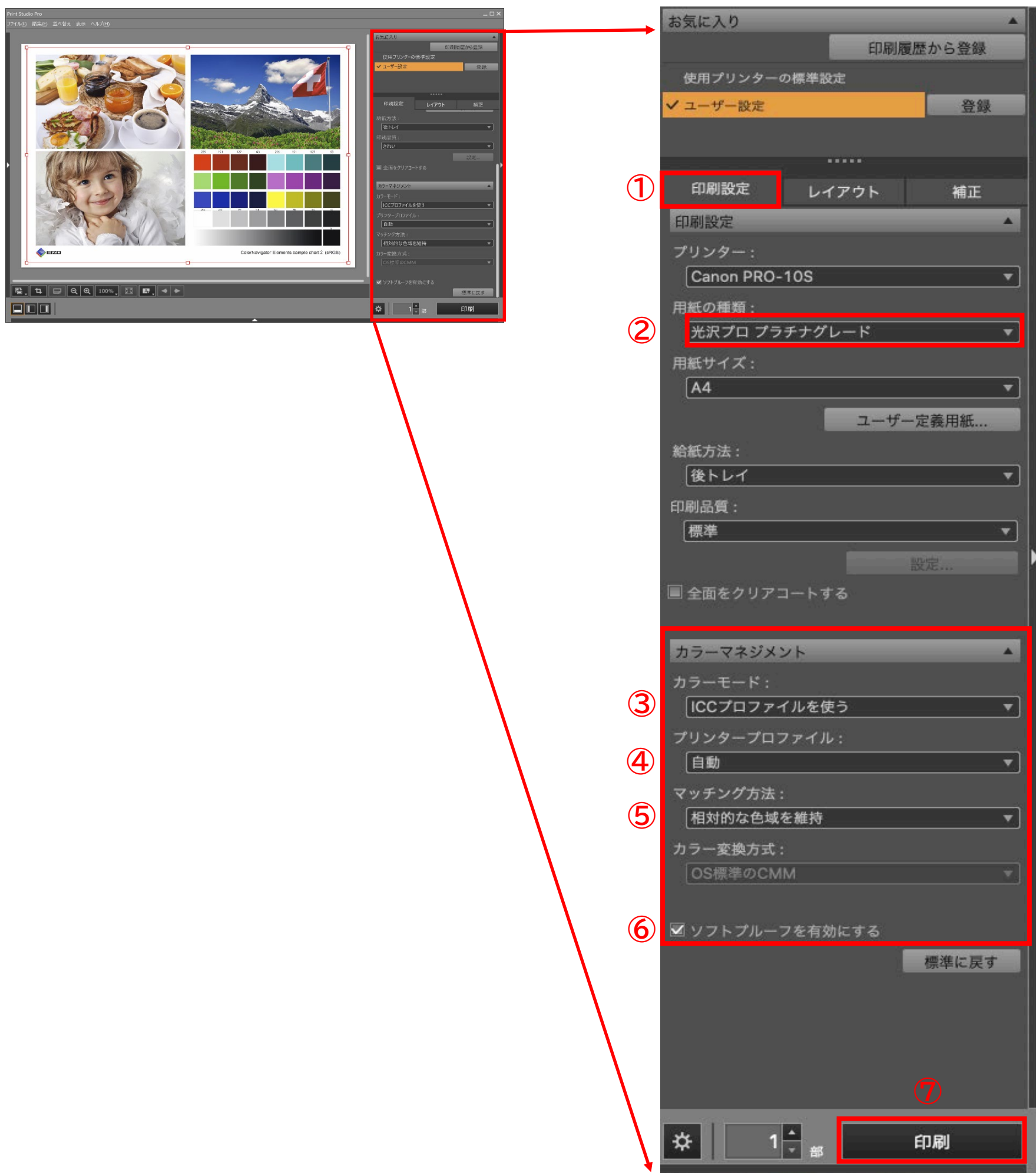
- 新規カタログ(N)...
- カタログを開く(O)... Ctrl+O
- 最近使用したファイルを開く(R)
- カタログを最適化(Z)...
- 写真とビデオを読み込み(I)... Ctrl+Shift+I
- 別のカタログから読み込み(C)...
- Photoshop Elements カatalogを読み込み...
- テザー撮影
- 自動読み込み(A)
- 現像プロファイルとプリセットを読み込み...
- 書き出し(E)... Ctrl+Shift+E
- 前回の設定で書き出し(W) Ctrl+Alt+Shift+E
- プリセットで書き出し
- カタログとして書き出し(L)...
- 写真を電子メールで送信...
- プラグインマネージャー... Ctrl+Alt+Shift+,
- プラグインエクストラ(T)**
- クイックコレクションを表示(U) Ctrl+B
- クイックコレクションを保存(V) Ctrl+Alt+B
- クイックコレクションを消去(D) Ctrl+Shift+B
- クイックコレクションを対象コレクションに設定(Q) Ctrl+Shift+Alt+B
- ライブラリフィルター(F)
- プリンター(P)...
- 用紙設定(G)...
- 終了(X) Ctrl+Q

2. Canon Print Studio Proが起動したら、右側の項目を設定してください。
まず「印刷設定」のタブの中にある「用紙の種類」を設定します。次に「カラーマネジメント」を設定します。カラーモードは「ICCプロファイルを使う」、プリンタプロファイルは「自動」、カラーマッチング方法は「相対的な色域を維持」、ソフトプルーフを有効にするは「✓マークをつける」が写真プリントにお勧めの設定になります。
以上を設定のうえ、必要に応じて「印刷設定」「レイアウト」「印刷部数」を設定して、「印刷」をクリックして印刷を開始してください。

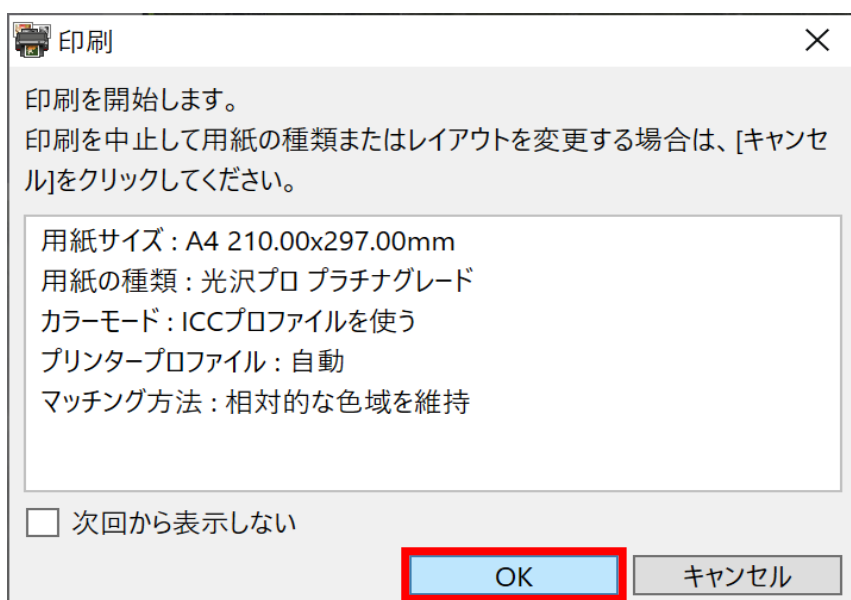
まず「印刷設定」のタブの中にある「用紙の種類」を設定します。次に「カラーマネジメント」を設定します。カラーモードは「ICCプロファイルを使う」、プリンタプロファイルは「自動」、カラーマッチング方法は「相対的な色域を維持」、ソフトプルーフを有効にするは「☒マークをつける」が写真プリントにお勧めの設定になります。

以上を設定のうえ、必要に応じて「印刷設定」「レイアウト」「印刷部数」を設定して、「印刷」をクリックして印刷を開始してください。

以上を設定のうえ、必要に応じて「印刷設定」「レイアウト」「印刷部数」を設定して、「印刷」をクリックして印刷を開始してください。



3. 設定した内容の確認メッセージが表示されるので確認した上で「OK」をクリックしてください。



4.モニター表示との比較、プリントの出来上がりを正しく確認するには、色温度が5000K、平均演色評価数(Ra)が90以上の照明をご使用ください。

